

ノ熱地ニ住スルモノナリ則火鷄ノ類ニシテ就中亞非利加ノ火鷄亞墨
 利加ノ火鷄澳大利ノ火鷄ヲ最大ノモノトス
 鴨白鳥鷹塘鵝「ペンウイン」鷗ヲ以テ游鳥ノ類トナスコノ類熱帶ヨリ
 モ温帶ニ多シ鷹ノ種類ハ其蛋ヲ巢ニ育スル爲メニ北寒ノ地ニ住ス
 「ペンウイン」ハ巴他我尼ノ海岸ニ住ス又印度洋ノケルケレンフ島ニ
 住スルモノ最大ナリ之ヲ「キングペンウイン」ト云フ澳大利ニ黑鷓ア
 リ見ル人以テ奇トセサルナシ
 鳥ノ移住スルモノ一ナラス獨リ往クモノアリ又群ヲナシテ遷ルモノ
 アリ人アリ加拿太ニ於テ一日鳩ノ群ヲナシテ遷移スルガ如キモノヲ
 見ル之ヲ算スルモ其飛行スル所ノ廣サ一里長サ二百四里ナリニヤ

「ル」ト四方ニ三羽トナストキハ十二億三千零二十七萬二千羽トナ
 ス諸鳥ノコノ陸ヨリ彼ノ陸ニ移ルニ定季アルモノハ其食物ト氣候ト
 ニ關係ス
 ○鱈介ノ類六百五十七種アリ赤道ニ多クシテ兩極ニ減少ス鱈魚蛇ヲ
 以テ其種類ノ最ナルモノトス
 鱈魚ニ三種アリ亞非利加ノ熱帶ニ住スルモノヲ「ユル」ニテ云
 ヒ亞墨利加ニ住スルモノヲ「アリガドル」又「カイマン」ト稱ス安額川及
 ヒ亞細亞南方ノ川ニ住スルモノヲ「ガビアル」ト稱ス合衆國南方ノ川
 ニ住スル「アリガドル」ハ南亞墨利加ニ住スルモノヨリモ猛惡ニシテ
 屢人獸ヲ害ス

蛇ノ種類多キ内ニ毒アルモノアリ毒ナキモノアリ毒無キモノハ毒有
 ルモノヨリ其種類ヲ三倍ス而シテ其毒有ルモノト毒無キモノト數ヲ
 比較スルトキハ毒無キモノ多キコト二十倍ニ居ル鱗角蛇ハ至毒ノ蛇
 ニシテ亞墨利加ニ産ス「コアラ」カベロ「ハ亞細亞南方ノ毒蛇ナリ」ホ
 アキンストバクトル「ト稱スルモノハ其長サ十尺ヨリ二十五尺ニ至リ
 南亞墨利加ノ熱帶ニ於テ林中ニ住ス屢木ニ懸リテ食ヲ求ム」ヒソソ
 「ト稱スルモノハ「ボア」コンストリクトル」ノ同種ニシテ東陸ニ住ス
 蛙及ヒ蠅蟻ノ類他類ニ比スレバ遠ク北地ニ住スルモノナリ北亞墨利
 加ノ北緯六十七度ニアル馬更些川ニ於テ之ヲ見ル
 鱗介ノ類寒帶温帶ニ於テハ冬間多ク地中ニ穴居ス暖地ニ於テハ寒燥

ノ時節同シク地中ニ住スルモノアリ
 魚ハ脊髓アルモノ、第四等ニ居ル各種ノ魚類廣ク洋海ニ散布ス又
 處ヲ限リ又生スルモノアリ
 魚ノ種類多シ淺處ニモミアルモノアリ深處ニ食用トナルモノアリ鱈及
 ヒ青魚之レナリ鱈ハ熱帶或ハ温帶ノ深處ニ居ル飛魚ハ緯度四十ノ線
 ヲ過キテハ住セズコノ魚光輝アルヲ以テ善ク大魚ニ驅逐セラルル金頭
 魚ト稱スルモノモ同シク其緯線ニノミ見ユ
 魚類ノ群ヲナシテ他處ニ遷ルモノアリ鮮ハ毎年北氷洋ヨリ歐羅巴西
 方合衆國ノ海岸堪察加及ヒ北海道ノ海岸ニ聚リ來ル鱈ハ年々新舊島
 及ヒ北海道ニ來リ以テ漁人ニ大利益ヲ得ラル、ニ至ル

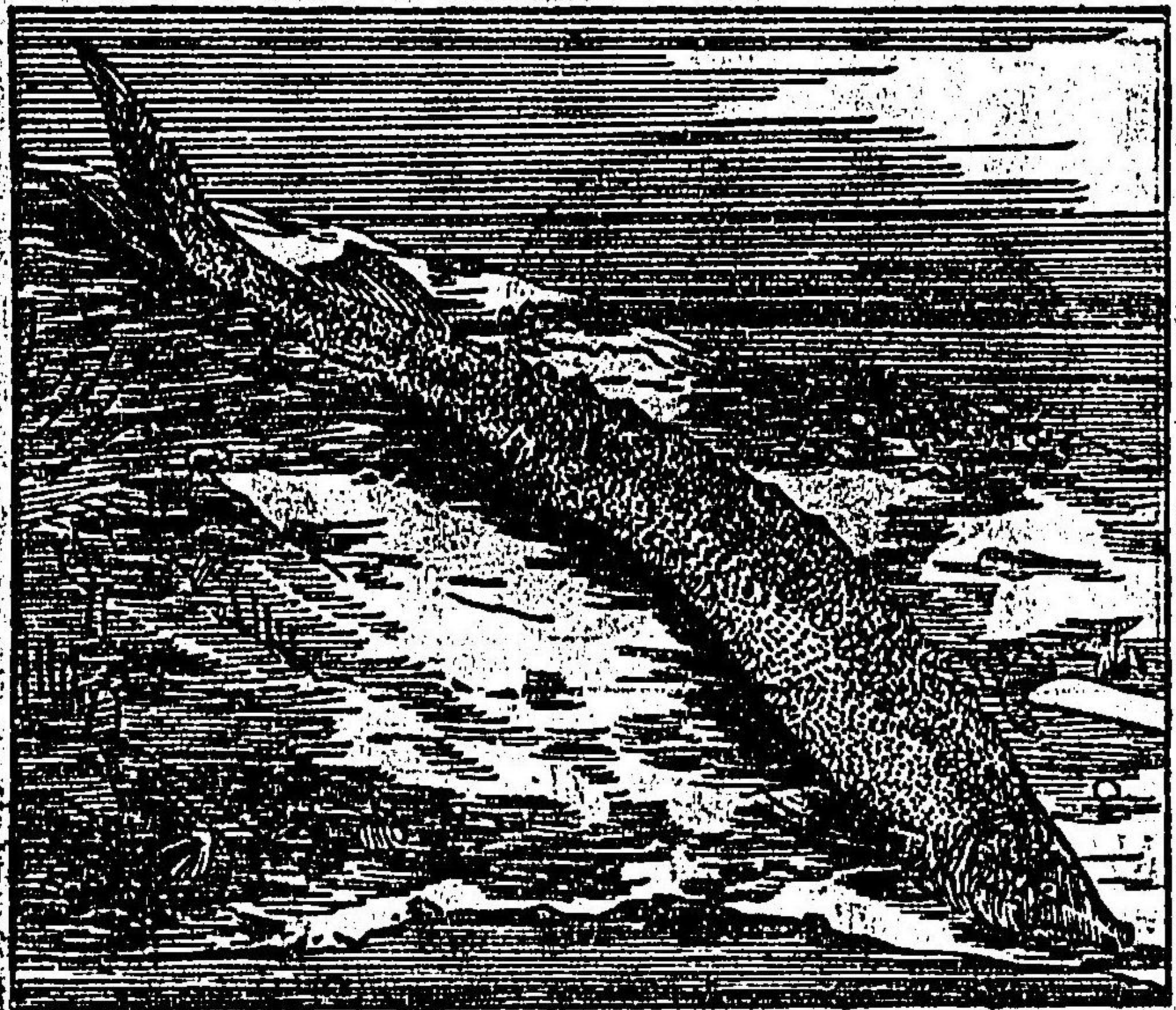
一、イキキ魚及ニ維ハ其種ヲ以テ海水ノ魚トナス。イキキハ洛機山ノ西
 方合見以鮭遠ク川源ニ溯テ無數ノ子ヲ沙濱ニ遺テ近來魚子ヲ取
 取天功ヲ以テ育テ取方大三進ニ歐米ノ諸州維テ海濱ノ處其無數
 以魚子ヲ移シテ生育シ遂ニ此魚ヲシテ其川ニ蕃生セシムルニ至ル既
 ニ兩三年前英米ヨリ鮭鱒ノ魚子ヲ新西蘭遠ク送テ其川ニ生育
 セシメ取リテ賣ル。其種ニ派ハ派有テ其種四十八種
 印度洋及ニ紅海ニアル海鵠南亞墨利加ノ湖ニアルニシテイムラウニシテ
 亞非利加ノ川ニナルニシテイムラウニシテハ皆電氣アル魚ニシテ之ニ觸ルハ
 即チ其感覺ヲ時トシテ電光ヲ發シテ以テ其毒ヲ毒ニシテ其毒ス
 鱒魚ノ一種裏海ニ住ス其大ナルモノ長ク二十五尺ニシテ重ク三百斤

海

鰻

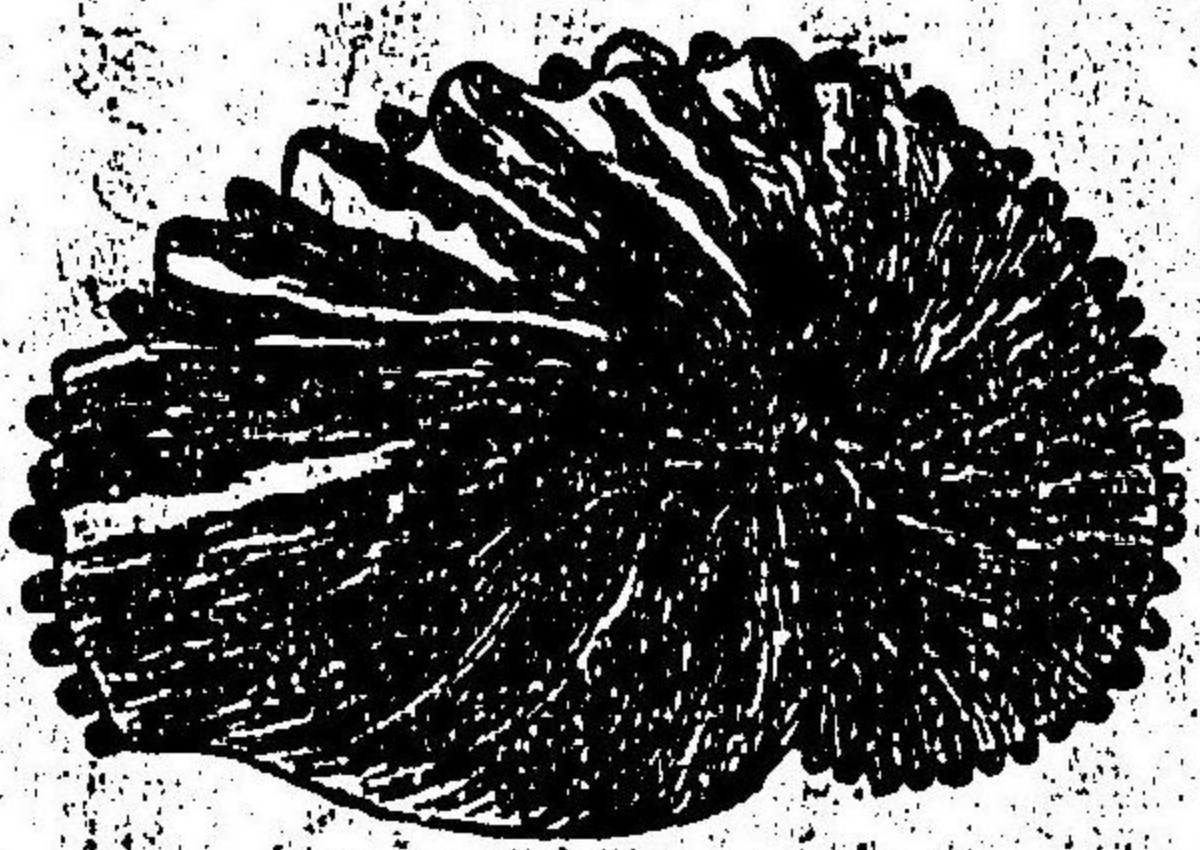


一、過ク其雄卵ヲ鰻貫ニシテ名産ヲタマフ
 其鱗最ヨリ最ニ堅ク取テ以テ其
 ○柔體格筋射形ニ屬スルモノハ生物中ノ
 下等ナルモノサカシコノ類ハ既ニ説ク所ノ
 生物ヨリモ多シク其ハ其ハ其ハ其
 柔體ニ屬スルモノハ尤モ海中ニ多ク牡蠣及
 ヒ其他ノ貝類其數許多シテ其色愛テハ
 キモノアリ熱帯暖帶ニアル所ノ種ハ其色
 ノ最モ愛テハ其色ヲ以テ世ニ貴重
 セラル真珠ヲ得ル牡蠣ハ熱帯海ニ生テ



ニ利益アルモノヲ蜜蜂蠶及ヒ
 牙蘭蟲トナス其他無用ノ昆蟲
 ノ如キモ鳥獸ノ餌トシテ空ニ
 シ枯死スルモノモ草木ノ糞壤
 トナル之レ等ハ間接テ以テ用
 ヲサシモノチテ類ニ歸スル
 顯微鏡ヲ以テ始メテ昆蟲所
 小蟲多シハ射形ノ種ニ屬ス其
 數極リナク則巧曆者亦之ヲ算

ナル能ハサルモノナリコノ小蟲雲霧雨雪及ヒ
 氷中ニ生活ス又之ヲ火山ノ灰中ニ見ル又之ヲ
 地面ヨリ二十尺モ下ナル坭炭ノ中ニ見ル一滴
 ノ水ヲ取リテ顯微鏡中ニ見ルトキハ異形ノ虫
 類其中ニ群遊ス



有名ナル船督ゼニームス、ロックス南海ノエレベス山近傍ニ於テ銅黃色
 ノ氷ヲ見タリ其火山灰ニ依テ色ヲナスモノトシ之ヲ取リテ字漏生ノ
 知識ニ送リ伯靈ニ於テ顯微鏡ノ検査ヲナセシニ其銅黃色ハ極微ノ蟲
 ヨリ成レリ四年ノ久シキニ至リテ猶生活シテ其色ヲ變スルコトナカ
 リシトナリ



コレ等小蟲ノ生活力アル實ニ驚クヘク之
 ナニナニ二百四十八度ノ温ニ觸レシムルモ死セ
 ス又二十八日間無氣ノ中ニ置クト雖モ好
 少ク生存スルモノアリ

○茲ニ之ヲ概論スルハ地球土質在何所
 生物類之ヲ四部分ニ別テ其下級ナルニ隨テ種類モ多ク又其數モ許多
 ナリ東陸ハ西陸ヨリモ土等ノ獸多ク馬、羊、驢、馬、駱駝、山羊、豕、羊、犬、及
 他家鷄等皆東陸ノ本産ニ係ル百露駱駝、七面鳥、羊ノ一種及ヒ犬等亞墨
 利加ノ本産ニ係ルモ少アリ況且猛獸ル者又東陸ニ産ス即チ象、犀、獅
 子、虎、如キモラチアリ

人間須要ノ獸類ハ必ス各地ニ生シ而シテ用不用ヲ論セス其性質狀能
 ニ至リテハ皆其趣ヲ異ニス、獅子、虎ノ類ハ寒地ニ住スル能ハス熱地
 ノ獸、山犬、猿、猴、如キハ疎鬆ノ毛ヲ被リ寒地ノ獸、貂、熊ノ如キハ稠密
 ナ毛ヲ衣トス鹿、兎ノ類ハ快走ニ便ニシ象、犀ノ如キハ其重大ノ體ニ
 應シテ其四足ヲ堅強ニナス等彼此其生ヲ遂ケシムルニ非ルモノナシ
 以テ造化ノ妙其不偏不倚ナルヲ知ルベシ

○人種ノ學ヲ「エチノガラフ」ト云フ即チ各地ニ住スルノ人種ニ
 就テ論スルモノナリ

人ハ即チ萬物中ノ靈妙ナルモノニシテ造化製造ノ巧ミナル者實ニ之

ニ過クルナシ各地氣候ヲ異ニスト雖モ之レニ隨フテ住居ノ計ヲナス
故ニ廣ク地方ニ散居ス

○人體ハ組織柔軟ナリ故ニ人工ヲ以テ之ヲ保護シ以テ寒暑ノ地ニ住
スルヲ得「エスキモー」ノ人種ハ七十度ヨリ八十度ノ高緯度ニ住シ好
ク其地ノ寒ニ堪フ亞非利加ノ黑人ハ炎熱灼クカ如キ赤道直下ノ地ニ
住シ好ク之レニ堪フ歐羅巴人ハ中間ノ氣候ニ居ルト雖モ又好ク至寒
至熱ノ地ニ移住ス

人體ノ寒地ニ堪フルモノ大ニ其食物ニ關係ス「エスキモー」ノ如キハ一
日一人食スル所ノ肉其量ヲ十斤ヨリ十二斤トナス之ニ依リテ以テ體
中ノ脂膏ヲ蓄フ故ニ寒地ニ住スルモノハ穀物ヲ食スルコト少クシテ

肉食ヲ專ラトセサルヲ得ス暖地ニ居ルモノハ專ラ菓實米穀ヲ食トナ
シテ可ナリ

大氣ノ厚薄ハ地面ノ高低ニ隨テ一樣ナラス人好ク之レニ相應シテ以
テ住スルヲ得ヘシ旅人ノ高山ニ登ル自然懊惱ヲ覺フルハ大氣常ニ異
ナレハナリ然レトモ之ニ住スルモノ敢テ之ヲ病メリトセサルハ習フ
テ常トナルヲ以テナリダルクウインナル者アリ智的安リスヲ過キント
シテホトシノ市街凡ソ海面ヨリ一萬三千尺ノ高キニ至リ懊惱ヲ覺ヘ
タリコレ大氣ノ厚薄不同ナルニ依リテナリ然ル後漸ク之レニ習ヒテ
元氣又舊ニ復ス大尉ヘルンドンハ千八百五十一年ニ於テ亞力伯山ノ
海面ヨリ高キ一萬六千零四十四尺ノ處ニ至リレニ其同行ノ一人ハ大

ニ煩悶セリトハ、
 ○人ノ食スル所ノモノ一定セス或ハ習慣ニ依リ或ハ其便宜ニ隨フテ
 各種ノ食ヲナス熱帯ノ人ハ米穀菓實ヲ食シ寒帯ノ人ハ肉食ヲナス而
 レテ其中間ニ居ル温帯ノ人ハ肉蔬菜ヲ兼用ス
 高緯度ノ地ニ於テハ積雪消ユルコトナク蔬菜ニ乏シキコト甚シク人
 民雜居シ魚及ヒ海豹ヲ捕ヘテ以テ生活ヲナス赤道ノ至近ニ至リテハ
 草木繁生シテ椰子、芭蕉、米穀ニ乏シカラズ民之ヲ以テ食物トナス温
 帯ニ於テハ穀類生セザルコト無ク牛羊豕ニ滿シ民之レニ因リ以テ生
 活ヲナセリ

○地球上無人ノ地ヲ斯必巴然新森拉冰州馬德拉島三尼里那及ヒ發哥

蘭南洋寒帯ノ諸島トス

造化ノ人ニ賦與スル所ノ能力ニ就テ之ヲ審カニスルニ此體ノ長短臂
 腿ノ比較皮膚ノ組織毛髮顔色ヨリ顯骨狹廣形狀ニ關ス之レ等同シカ
 ラザレハ能力亦異ナリ
 禮義ノ國アリ生蕃アリ各自然ノ差別ヲナス而シテ其勢ニ就テ以テ之
 ヲ比較スルトキハ則生蕃ヲ下級トナシ禮義ノ國人ヲ以テ上級トナス
 上級ノ人ハ強壯ニシテ能ク勉勵シ且聰明ナリ下級ノ人ハ怠惰放恣ニ
 シテ聰明ナラス

人體ノ長短ニテラス其異常ナルモノハ「エスキモー」
 人ハ短小ト「巴大峨尼」南洋群島中當牙島中亞非利加人ハ長大トナリ

其平均ノ長ヲ以テ之レテ云ヘハ南亞非利加ノ波日曼^{ボジマン}ノ人ハ男ヲ四尺半^{ハル}トシ女ヲ四尺トス巴大峨尼ノ人ハ六尺ニ至リ又比々之レニ過クルモノアリ

○人ノ身骨毛皮各其種ニ依テ異ナリ黑人ノ種跗裏平ニシテ其踵突出シ膚皮柔軟ニシテ手足長ク其上臂ト其身長トノ割合長キニ居ル黑人ノ皮膚甚軟ニシテ滑カナリ之ヲ以テ南洋諸島ノ質トナス毛髮細捲シテ恰モ絨毛ノ如クナルモノヲ亞非利加ノ黑人トナス蒙古ノ人其髮直ニシテ粗ナリ歐羅巴ノ人其髮軟ニシテ垂下ス
皮色目色髮色ノ各異ナルヲ以テ著明ナル區別トス亞非利加ノ人種ハ黑色ナリ亞墨利加及ヒ印度ノ人種ハ銅色ナリ歐羅巴人種及ヒ亞墨利

加ノ移住人種ハ清白ニシテ其頬ニ淡紅ヲ帶フ異常ノ種類ヲ除キ通例皮色目色髮色ヲ以テ其狀態ヲ推スヘシ其髮色淡ナルモノハ清白透明ノ皮膚ニシテ眼色藍或ハ灰色ナリ髮色暗黒ナルモノハ眼色黒クシテ皮膚モ亦黒シ
奇異トナスヘキハ其種類苗裔ニ拘ハラヌ稀レニ白色ナル人アリ之ヲ白癩^{アルビノ}ト稱ス其髮色乳白ニシテ皮膚モ亦同シク其眼色淺紅ニシテ眸子^{シラビ}深紅ナリユソノ白癩ナルモノ黑人中ニ屢見ル又他ノ人種ニ於テモ之レアリ
○人種ノ異ナル其顛骨ノ形狀一様ナラス各種各狀ナルヲ以テ之ヲ區別スヘシ

○人類ニ大異同ヲ著スモノハ又其言語、文明禮義ノ進歩、宗教及ヒ國體政治ニ關係ス。地球上古語ノ數ヲ以テ三千六百六十四種トナス其亞細亞ニ屬スルモノ九百三十七種、亞非利加ニ屬スルモノ一千六百二十四種、歐羅巴ニ屬スルモノ五百八十七種、亞非利加ニ屬スルモノ二百七十六種、南洋ノ諸島ニ屬スルモノ二百四十種ナリ。然レトモ近世ニ至リテ學者其訛傳ヲ正シ、文法ニ循フテ之ヲ大別スルトキハ東陸ノ語纔カニ五類ニ過キズ。文明ノ進歩各種異同アリ而シテ其政綱及ヒ人民ノ生理モ亦大ニ異ナルモノアリ。英米ノ如キ其人民ノ生理ハ法律ト聖教ト保護ニ依ル。亞非利加ニ於テ達夫^ト人民ハ其生理都テ君主ノ權ニ歸ス。

各種ノ人其崇尊スル所ノ教一様ナラス。基督ノ教ヲ以テ上等トナス。故ニユノ教法獨リ文明ノ國ニ行ハル。生蕃ニ至リテハ鳥獸魚鼈ノ類ヲ崇尊スルモノアリ。

○人類ノ各異ナル之ヲ類別シテ五種ニ分ツ而シテ其形狀性質自カラ異ナル。ユト左ノ如シ。一、高加索人ト云フ即チ白色ノ人種ナリ。二、蒙古人ト云フ即チ黃色ノ人種ナリ。三、捲毛人ト云フ即チ黑色ノ人種ナリ。四、馬來人ト云フ即チ銅色ノ人種ナリ。五、亞墨利加ト云フ即チ紅色ノ人種ナリ。但コノ區別ハ人々見ル所ニ依リテ大同小異アリ。一致セサルカ如シ。今コノニ贅言セス。

○高加索人種ノ各アル其高加索山ヨリ起ルヲ以テナリ。後歐羅巴、亞細

亞ニ散布スコロチルハミルトン、スミス、コノ人種ノ本源ヲ考フルニ
ロンドクトスノ山脈ニシテ印度アムー及ヒカスカルノ諸川其水源ヲ
ナシ膏腴ノ美地ニ生スルモノナリコノ處ヲ以テ莫ノ高加索人種ノ本
地トナス

高加索ノ人種ヲ印度斯坦、阿富汗斯坦、波斯、土爾其、亞刺伯、シオル、シヤシ
ル、カツシヤ、亞細亞ニ於テハ韃靼ノ一部分、亞非利加ニ於テ大沙漠、巴巴
爾、埃及、奴比亞、比西尼、歐羅巴、全州過半並ニ歐人ノ亞墨利加ニ移リシ
モノトス

ユノ種ハ人種ヲ歷史上ニ考フルニ其才能次第ニ進ミテ大ニ文字ノ道
開クルニ至リシモノナリ埃及印度斯坦、亞止里亞、中波斯、希臘及ヒ羅馬



ヲ以テ昔時著名ナ
ル文明國トス其國
尤モ強ク歐洲文明
ノ開祖タリ而後次
第二歐羅巴西方ニ
及ホシ遂ニ亞墨利
加ニ及フ
其身體ヲ云ヘハ頭
ハ恰モ好ク位ニ叶
ヒテ大ナラス面長

圓ニシテ前頭少シク出テ口小ニシテ姿容度ニ適シ髮色灰白或ハ青黒ナルモノヲ以テ高加索人種ノ一般トナス男ハ鬚髯アリ女ハ淡紅ニシテ皮膚清白ナリ

コノ人種ノ歐羅巴亞墨利加ニアルモノ亞非利加ノ阿比西尼土爾其波斯ノ亞爾美尼人種ハ基督ノ正教ヲ尊奉シ亞細亞及ヒ北亞非利加ノ亞刺伯人種巴巴爾埃及及ヒ北亞非利加ノ蒙兒波斯阿富汗及ヒ亞細亞ノ人種ハ回々教ヲ遵奉シ印度ノ人種ハ像教ヲ奉ス

高加索人種ノ總數ヲ五億トス
歐羅巴ニ住スル者 二億五千萬
歐羅巴所領亞墨利加ニ移住スル者 三千三百萬

歐羅巴所領其他各地ニ住スル者 二百萬

亞刺伯巴巴里莫兒埃及 二千二百萬

亞比西尼北亞非利加ノ種 一億九千三百萬

亞細亞ノ南西ニ住スル者 一億九千三百萬

總計 五億

○蒙古人及ヒ黃色ノ人種ヲ亞墨利加ノ「エスキモ」芬蘭拉比蘭土耳其ノ「オスマン」人歐羅巴ニ於テ匈牙利ノ「マヤール」人錫蘭及ヒ日本島西比利韃韃支那南東亞細亞ノ人種トス但シ馬刺甲ノ馬來人種ハコノ外ナリ

蒙古人種ノ等級高加索人種ニ次クモノナリ其他禮樂技藝モ之ニ次ク



モノニシテ其蒙古
 ノ名アルモノハ中
 亞細亞ニ産スル人
 種ニ係ルヲ以テ之
 ヲ名ク
 コノ人種ハ顔色紅
 或ハ淺黄橄欖ノ色
 ヲ帶フ眼黒クシテ
 小髮長クシテ直且
 黒シ頬骨高ク頂骨

廣クシテ眉毛睫毛鬚共ニ密ナリトス

然レトモユノ人種ハ容貌長短甚タ一様ナラス亞墨利加ノ「エスキモー」
 歐羅巴ノ芬蘭及ヒ拉比蘭西比利ノ「サモイツ」人ノ如キ種類ハ其容貌醜
 陋ニシテ身短小ナリ中亞細亞ノ「カルムカス」及ヒ韃靼ノ人種ハ戰獵爭
 鬪ヲ專ラニシテ巴レノ家畜ヲ看守スル等ノ事ニ出テス其生理ヲナス
 所ノ者實ニ野蕃ト云フベシ然レトモ容貌ハ魁偉ニシテ視聽敏捷ナリ
 トス
 支那ヲ以テ最モユノ種中ニ進歩ヲ得タルモノトス然レトモ中世ニ至
 リ永ク畫リテ進マズ高加索人種ノ下級ノモノニ比スレハ亦一步ヲ讓
 ルモノトス

土爾其ノ「オスマン」即チ其ノ土爾其人種ニシテ現今ノ政令蒙古人種ニ
 出ツ其政體殆シト歐羅巴ノ下級ノモノニ等シ匈牙利ノ「マヤール」ハ蒙
 古人種ノ中ニ於テ愛スベキノ民ナリ國ヲ歐羅巴ニ建ル今チ距ルコト
 凡ソ七十年ニ於テス基督ノ教ヲ奉スル殆ント千年ニ過ク芬蘭、拉比蘭
 「マヤール」ノ人種ハ皆基督ノ教ヲ奉ズ土爾其及ヒ韃靼ノ人種ハ回々教
 ヲ奉ス其餘ノ種類ハ各種ノ像教ヲ奉ズ
 蒙古人種ノ總數ヲ凡ソ四億五千八十萬トナス即チ次キハ如シ
 北亞墨利加ノ「エスキモー」「加里福」
 尼及ヒ亞墨利加ニ住スル支那人 十萬

芬蘭「マヤール」「オスマン」

千五百五十萬

ノ歐羅巴ニ在ルモノ

亞細亞及ヒ亞細亞諸島ニ住スルモノ 四億三千五百二十萬

總計 四億五千八十萬

○捲毛或ハ黑人ノ種ヲ以テ亞非利加ノ南部、大沙漠、亞比西尼亞、澳大利巴
 不亞新幾內亞、太平洋熱帶ノ諸島、亞墨利加ノ土人、ソロモンズ、アルシペ
 ロゴ、大太平洋南方ニ屬スル「フヒー」諸島、馬達加斯加ノ一部分、馬來島
 トナス
 捲毛人種ノ頭ハ尖ニシテ其全體ニ比スレハ小ナリ其鼻平扁ニシテ上
 唇尤モ厚ク大眼黒クシテ出テ髮黒クシテ捲キ皮膚淡黒或ハ眞黒ナリ



トス
 コノ人種一様ナラ
 ス大沙漠ニ住スル
 種ハ長大ニシテオ
 智アルモノトス南
 亞非利加ノ所ニメ
 ヒ及ヒ合丁多ハ他
 種トシ之ヲ印度ニ
 屬スルノ説アリ
 ガラ区ハ亞非利加

ノ東部亞比西尼ノ南方ニ住スルモノナリ身體長大ニシテ色黒ク各部
 背叛一致セズ甚タ兇暴殘忍ノ民ナリ「マンジンクス」及ヒ「ホーラス」
 ハ亞非利加ノ西部ニ住スル民ナリ其性質愛スヘク大ニ禮節ヲ知レリ
 新幾内亞ニウカレドニヤ及ヒ「フイーシー」島ノ「バプアン」ノ種類ハトク
 トルピツケリングノ説ニ據レバ自ラ異種ノモノトナス皆黒人中ノ兇
 暴殘忍ヲ極ムルモノナリコノ種ノモノ好ク人ヲ食フヲ以テ之ヲ食人
 ノ族ト稱ス其髮多クシテ散亂シ其相貌大ニ他ニ異ナリ
 澳大利及ヒ「マレニシヤ」ノ諸島ノ内部ニ住スル黒人ノ種アリ「ドクトル
 ビツケリング」之ヲ二種ニ別ツ共ニ兇暴ニシテ最下ノ等ニ居ル者ナリ
 船督アリニウヘブリース島ニ碇シテ土人ノ景况ヲ記載セシモノニ其

群居スル状態實ニ人中ノ獼猴ト云フヘシト云ヘリ
 捲毛ノ人種ヲ總計シテ五千三百五十萬ト爲ス即チ次ノ如シ
 亞墨利加ニ於テ奴隸トナルモノ 千三百萬
 亞非利加ニ在ルモノ 三千六百十萬
 馬他加斯ニ在ルモノ 二百萬
 巴不亞澳大利大平洋 二百四十萬
 印度諸島ニ在ルモノ

總計 五千三百五十萬

○馬來即チ銅色ノ人種ニシテ麻刺甲半島過半マレーシヤ島新西蘭ホ
 リチシヤ及ヒフイーシ島ヲ除キテ馬他加斯加ノ一部ハ皆コノ種ノ

住スル處ニ係ル
 コノ人種ノ顔ハ銅
 色ニシテ紅ヲ帶フ
 髮粗ニシテ黑ク眼
 モ亦黒シ面平ラカ
 ニシテ前頭低シ
 コノ種ヲ二別シテ
 馬來及ロポリリチ
 アピトスポリチシ
 アピハポリネシア



島ニ住スル民ニシテ身體長大之ヲ馬來ニ比較スルトキハ馬來ヲ以短ナリトス

「ポリネシア」ノ人種ハ其性多ク温順ナリ又基督ノ教ヲ奉ス三維斯島ノ如キハ白人其地ニ入りテヨリ次第ニ其土人減少シ遂ニハ消滅ニ至ラントスルノ景況ナリ

馬來ノ人種多クハ回々教ヲ奉ス其地方ニ依リテハ漸ク禮義ヲ知り進歩ニ至ルモノアリ又粗暴ニシテ近ツク可ラサルモノモアリ

馬來ノ人種ヲ總計シテ二千三百五十萬トナス即チ次ノ如シ

馬刺甲ニ在ルモノ

五十萬

馬他加斯加ニ在ルモノ

二百萬

ポリネシアニ在ルモノ

三十五萬

マレイネシアニ在ルモノ

二千六十五萬

總計二千三百五十萬

○亞墨利加土人即チ赤色ノ人種ハ三百五十餘年ノ昔ハ亞墨利加全州皆コノ種ノ民ナリ白人亞墨利加ニ來リテヨリ土人ノ數次第ニ減スルコト速ニシテ遠カラズ消滅ニ至ラントス現ニ其數ハ千百萬ナリ
顔色銅紅ニシテ髮黒クシテ長ク鬚ト共ニ粗ナリ眼凹ミテ黒ク口大ニシテ頬骨高く出ツルヲ以テコノ種ノ相トナス大ニ蒙古人種ニ類似スルヲ以テ之ヲ蒙古人種ニ入ル、モノアリ

北亞墨利加ノ土人ノ一部ニテ「シローケー」及ヒ「コクトウ」ノ如キハ大



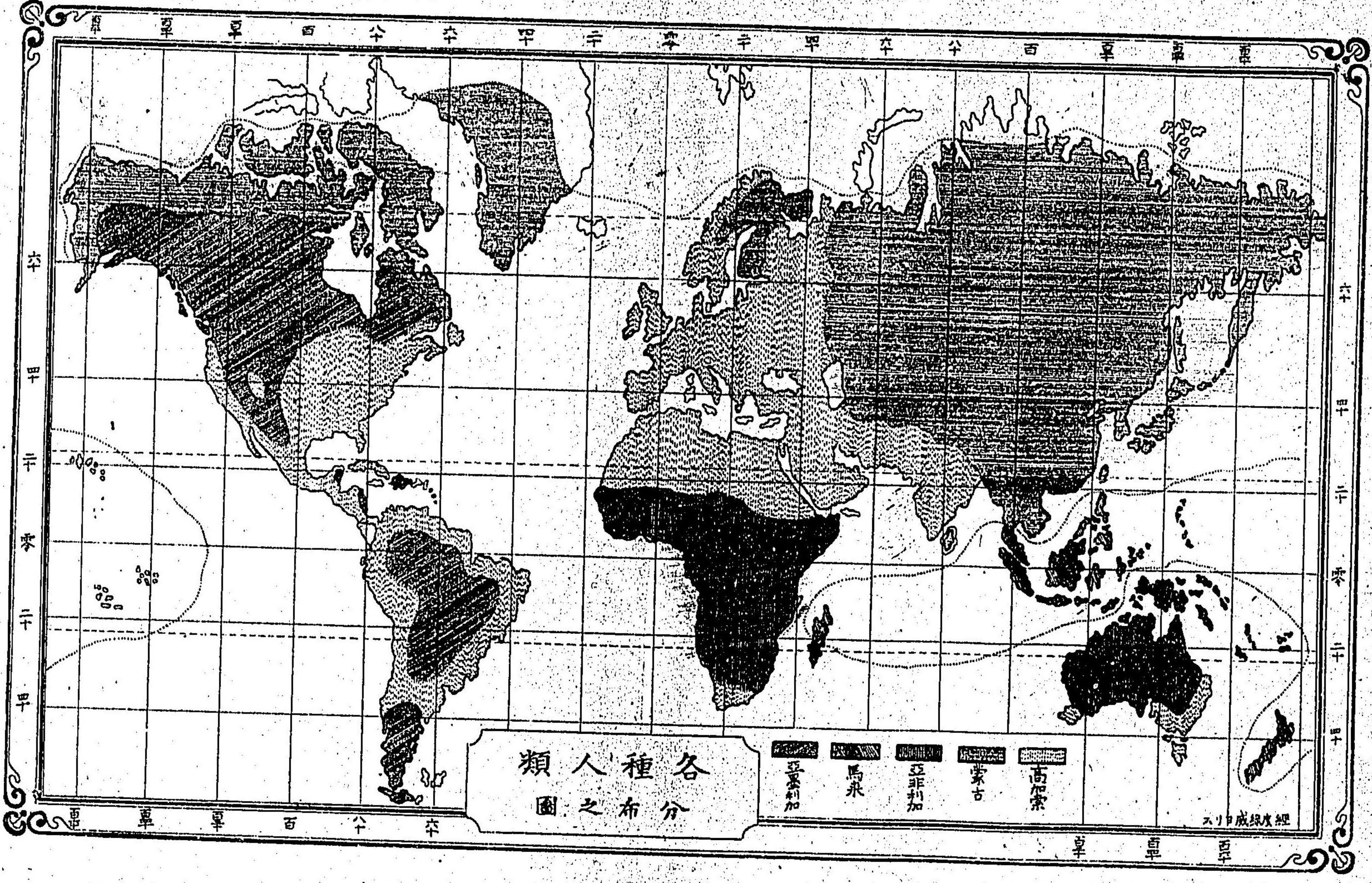
進歩シテ農功事業ヲ
 習ヒ市街ヲ建テ、之
 ニ住シ終ニ學校及ヒ
 寺院ヲ建ルニ及ヘリ
 其他ハ多ク野蕃ニシ
 テ亞墨利加ノ西方墨
 西哥ヨリユスキモ山
 ノ住スル北方ニ至ル
 迄争闘絶フルコトナ
 ク強盜獵獸ヲ以テ生

ナチズ少トカソオーンドニ住スル「チノーク」及ヒ北西ニ住スルモ
 ノハコノ人種ノ最モ下等ナルモノトセリ

スチツキインデヤン「又之ヲ」シツダルス「ト稱スウト」ノ大圓谷ノ沙漠
 ニ住ス竊盜ヲナシ尤モ醜陋ノ人類ニシテ樹根ノ汁ヲ飲ミ蝮蟻及ヒ昆
 織虫ノ類ヲ以テ食ノ一部トナス「ユマンナ」「アベカ」ハ争闘ヲ好ム野
 蕃ニシテ德撒及ヒ新墨西哥ノ高原及ヒ平野ニ住ス

墨西哥中亞墨利加及ヒ南亞墨利加ニ於テハ其土人多ク他種ト相合シ
 テ其民幾分カ開明ニ趣キ農業ノ補助ヲナシ以テ市街ニ住居ステルテ
 デルフイーゴノ土人痴勸諾哥ノ汚物ヲ食スル種ノ如キテ最モコノ種
 ノ下等ナルモノトス

ベ子ジウラ及ヒ巴他俄尼ノ人種ハ西陸ノ南端ナル曠地ニ住スルモノ
 ニシテ身ノ長最モ高シ智利ノ南方ニ住スル「アウカニヤン」ノ種ハ粗
 暴ニシテ獵ヲ以テ生活シ白人ニ對シテ屢爭鬪ヲナス
 土人ノ食物其地ニ隨フテ一様ナラス其容貌ニ至リテハ巴他俄尼巴西
 墨西哥荷里顏皆相類似スルモノナリ
 ○現今地球上ノ人類ヲ種別シ各地ニ就テ現ハス所ノモノノ大概此ノ如
 シヨノ數ハ現今在ル所ノモノニシテ其據信スヘキ書記ヨリ之ヲ抄出
 スルニ係ル蓋シ中ラズト雖モ遠カラサルモノナリ
 高加索人種 五億
 蒙古人種 四億五千八十萬



捲毛人種

五千三百五十萬

馬來人種

二千三百五十萬

亞墨利加土人人種

千百萬

總計 十億三千八百八十萬

亞細亞

六億三千七十萬

歐羅巴

二億六千五百四十萬

亞非利加

六千七百七十萬

亞墨利加

五千七百六十六萬

南洋諸島

二千三百四十萬

六千八百八十萬

總計 十億三千八百八十萬

大井潤一校

地理論畧大尾

三十三百五十五

明治十五年十月廿七日 纏刻御届
 同 年十一月第一册出板
 同 十六年二月第二册出板
 同 年二月廿四日 体裁替御届

纏刻人

東京府平民

丸家善七

日本橋區通三丁目十四番地

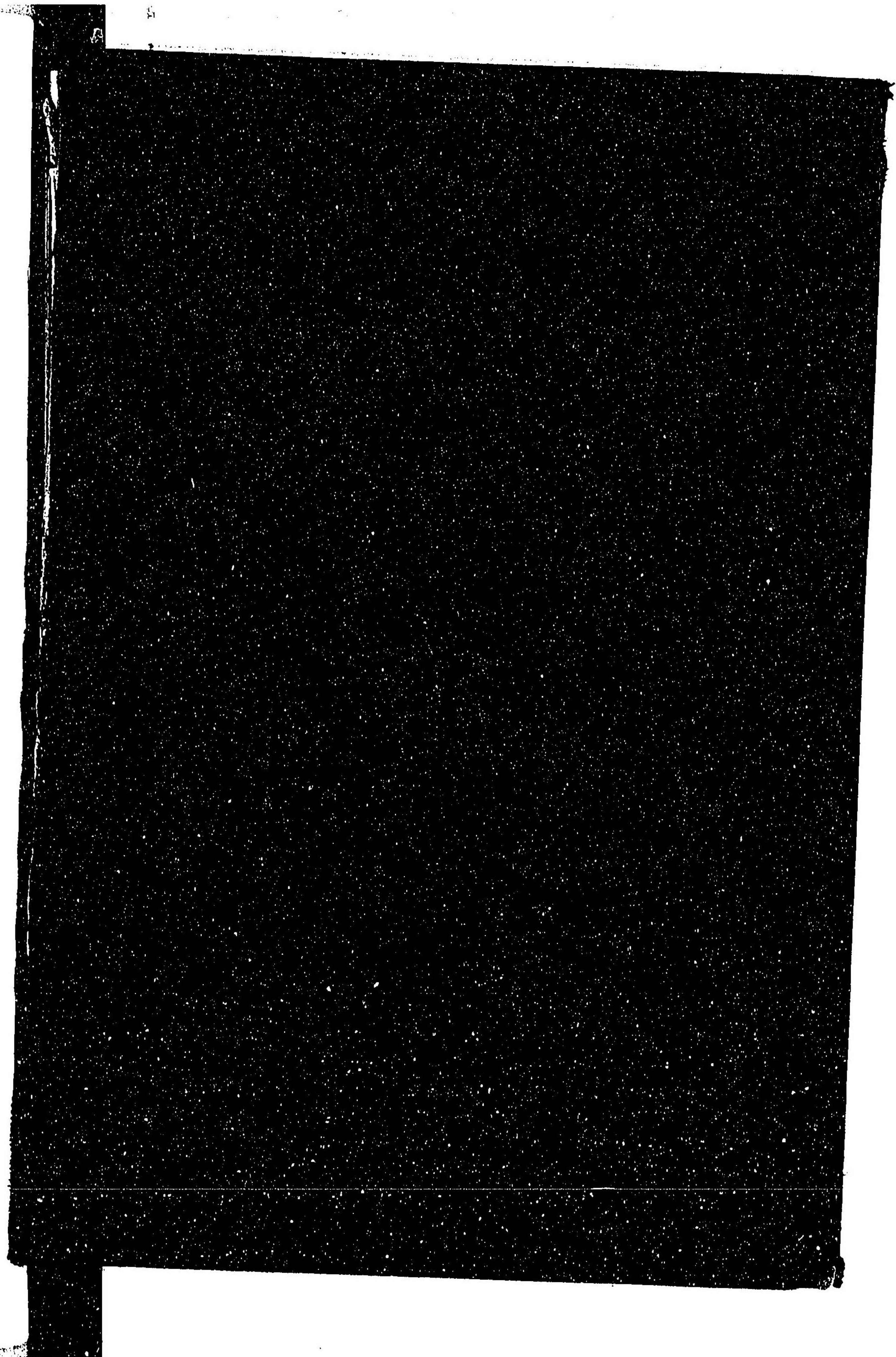




卷之三
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十

23
6

東京日本橋區
南榮町三丁目
八番地
日本橋



23

6

Ⓜ

022188-000-8

23-6

地理論略

ウォルレン/著

M12

ADA-0616

